



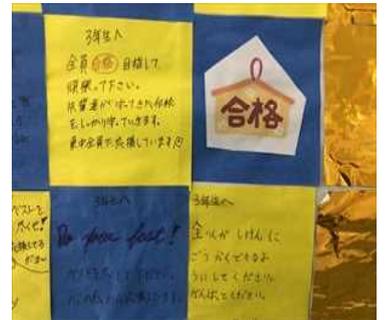
3年生 入試まであと〇日

平成31年(亥年)1月もあっという間に下旬になりました。多くの学校がインフルエンザの流行を心配しているこの時期です。

そんな中で3年生は、いよいよ私立高校の入学試験が来週(29日～)に迫っています。どの学級でも朝から授業、休み時間とも、試験に向けて真剣に学習に臨む姿が見られます。

今週から生徒玄関横には、生徒会執行部の企画で、1・2年生と先生方からの「3年生応援ボード」が登場しました。一人一人からの温かいメッセージと「YOU CAN DO IT」の金・銀色の文字が掲示してあります。

3年生全員が万全な体調でこの時期を乗り越え、それぞれが希望する道へ進んで行くことをみんなで願っています。



ようこそ東中へ 入学説明会がありました

1月18日(金)の午後に本校体育館で、4月から高鍋東中学校に入学予定の小学校6年生児童とその保護者を対象に、入学説明会を実施しました。

吹奏楽部の歓迎演奏の後に、生徒会執行部が制服や学校行事、中学校生活などについて説明しました。寸劇での説明もあり、小学生には分かりやすかったのではないのでしょうか。その後、授業見学や先生方による説明を行い、最後に各部活動の見学も行いました。

先輩になる1・2年生たちも、いつもより元気に張り切って練習をしていました。児童・保護者のみなさまには、東中学校のことを理解していただいて、安心して入学していただきたいと思います。入学式は4月10日(水)です。生徒・職員ともに新入生の入学を心待ちにしています。



募金、ペットボトルキャップ・はがきの回収活動を行う

東中学校生徒会では、年間を通して様々な義援活動を行っています。

8月には西日本豪雨災害の被災地に募金(57,031円)を届け、12月にも校内で西日本豪雨災害への募金活動とペットボトルキャップ回収を行いました。

12月の募金活動では計13,948円が集まり、郵便局を通じて岡山県倉敷市(石井十次先生ゆかりの地)へ届けられました。ペットボトルキャップは総重量で45.2kgが集まり、ホームワイドに持って行きました。これは11人分のポリオワクチンにかえることができるそうです。

1月は29日(火)まで、書き損じ葉書(はがき)や未使用切手を集めています。これは、貧困で教育の機会に恵まれない東南アジアの子どもたちの中学校就学を支援するための活動です(ダルニー奨学金)。葉書400枚で、1人の子どもが1年間学校に通うことができるそうです。

このように、生徒主体で様々な貢献を行っている東中生徒会をととても誇らしく思います。



大先輩方から寄付をいただきました

1月21日(月)に、還暦を迎えられた東中卒業生の方々が母校を訪問されました。昭和49年3月に卒業された方々が先日還暦同窓会を行い、代表5名(白石秀人さん、松木繁樹さん、松村美由紀さん、森田るり子さん、榎本紀代子さん)が来校され「後輩たちのために使ってほしい」と寄付金をいただきました。生徒を代表して、生徒会副会長の青木虎太郎さんと川越佳梨さんが「有効に活用させていただきます」とお礼を述べて受け取りました。校長室では、部活動や朝の黙想など当時のお話しを楽しく聞かせていただきました。このように、いつまでも母校や後輩達を応援していただいていることに対して、生徒・職員一同本当に有り難く思います。

